

事務事業評価表

平成24年度【23年度事後評価】

会計名称	一般会計					
事務事業名	細々目04 救急医療対策事業					
予算区分	款	04	衛生費		所属	地域医療対策課
	項	01	保健衛生費			
	目	01	保健衛生総務費		連絡先	0594-24-0562
	細目	002	救急医療対策事業費			

事業の概要

(事業の概要を対象、手段、意図で説明します。)

対象 (誰、何に対してこの事務事業を行うのか)	下欄の対象指標	付記事項
桑名市及び近隣市町住民		
手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	下欄の活動指標	
医療提供体制の充実 ・一次救急医療体制：日曜・祝日・土曜夜間、年末年始の一次救急患者に対応するため桑名医師会へ業務委託し、医師を確保する。 ・二次救急医療体制：平日夜間及び日曜・祝日・年末年始の昼間・夜間における二次救急患者を受け入れるため、桑名市内の病院の内4病院で病院群輪番体制を確保する。 ・救急医療情報システム：地域住民に救急医療情報を提供。 A E Dの普及(市で開催される行事の際の貸出) 新型インフルエンザに備えてマスク等の備蓄。		
意図 (この事務事業によって対象をどのような状態にしたいのか)	下欄の成果指標	
医師会との連携による効率的な医療提供体制を確立し、すべての市民が、いつでもどこでも安心して医療が受けられるようにする。		

事業活動と成果

(上記の対象、手段、意図の内容を数値を用いて説明します。)

区分	指標名	単位	21年度	22年度	23年度	24年度当初	
対象指標	桑名市及び近隣市町の住民人数	人	216,014	220,173	221,805	221,805	
活動指標	二次救急対応可能病院数	病院	5	4	4	4	
成果指標	二次救急輪番日数	日	目標値 365 実績値 365	365 365	366 366	365 365	
	A E Dの貸出件数(年間)	件	目標値 30 実績値 45	45 43	45 45	45 45	
	事業費計			38,215	37,569	45,900	47,756
	投入コスト	財源内訳	国支出金				
県支出金							
地方債							
その他				522	513	1,257	490
一般財源				37,693	37,056	44,643	47,266
所要人員(正職員・嘱託)		人工	0.29	0.27	0.46		

進捗評価

(事務事業の成果とその向上余地について説明します。)

成果は計画どおりにあがっているか。

- 計画どおり
- 概ね計画どおり
- 停滞

成果向上の可能性はあるか。

- ある
- あまりない
- ない

平成23年8月から市内の医療機関において小児の入院・救急の受入れが行えなくなった影響により、応急診療所の月曜から金曜の夜間診療がストップしている。また、二次輪番体制の維持も厳しい状況である。